

第11回 霞が関ビル 東京藝大プロデュース



～バロック音楽の夕べ～



吉澤有香
(ソプラノ)



染谷熱子
(ソプラノ)



深井愛記音
(リコーダー)



中島恵美
(リコーダー)



野津真亮
(バロックチェロ)



宮崎賀乃子
(チェンバロ)

日時:2013年6月19日(水)

18:00～19:00

場所:霞が関ビル LB階 溜池側

事前申し込み不要

バロック音楽を愉しむ初夏のひと時
～17世紀イタリアのマドリガーレを中心に～

Claudio Monteverdi (1567-1643)	"Zefiro torna"
	"Chiome d'oro"
Michael Rohde (1685-1732)	"Io son pur vezzosetta pastorella"
	"Pur ti miro" (オペラ「ポッペアの戴冠」より)
	"Jesu, Jesu, mein Regierer" 他



当日、中央共同募金会の募金箱を設置し、
東日本大震災義援金を募集いたします。

主催:三井不動産株式会社
問い合わせ先:三井不動産ビルマネジメント株式会社
霞が関オフィス 03-3580-0576

～出演者プロフィール～



吉澤有香 (ソプラノ) Yuka YOSHIKAWA

昭和音楽大学卒業、同大学院オペラ専攻修了。東京藝術大学大学院修士課程バロック声楽専攻修了。声楽を大森園子、バロック声楽を野々下由香里、Susanne Rydénの各氏に師事。

2002年より2年間イタリア留学。その後拠点をドイツに移し、ヨーロッパ各地の古楽講習会でバロック声楽、室内楽の研鑽を積む。現在、東京藝術大学大学院博士後期課程に在籍。



染谷熱子 (ソプラノ) Netsuko SOMEYA

洗足学園音楽大学声楽科卒業、同大学院を首席で修了。東京芸術大学別科古楽バロック声楽を経て、現在東京芸術大学大学院古楽バロック声楽専攻に在籍中。声楽を白川佳子、野々下由香里、ゲルト・テュルク各氏に学ぶ。これまでにオペラではモーツァルトの『コシ・ファン・トゥッテ』フィオルディリージ、ビゼー『カルメン』ミカエラ、ヨハン・シュトラウス『こうもり』ロザリンデ、その他宗教曲のソリストとして出演する。



深井愛記音 (リコーダー) Akine FUKAI

福岡県出身。高校生の頃より本格的にリコーダーを始める。

リコーダーを山岡重治氏に師事。また、古楽アンサンブルを大塚直哉、前田りり子、福沢宏、若松夏美、鈴木秀美の各氏に師事。現在、東京芸術大学大学院修士課程古楽専攻1年次に在籍中。



中島恵美 (リコーダー) Emi NAKAJIMA

東京都出身。東京芸術大学音楽学部器楽科リコーダー専攻3年在学中。リコーダーを細岡ゆき、山岡重治、濱田芳通に師事。またワルター・ファン・ハウヴェ、ケース・ブッケ、ミヒャエル・シュナイダー、エミリオ・モレーノ、田中せい子、ダニエレ・ブラジエティ各氏のマスタークラス及びレッスンを受講。高校在学中、第38回、39回東京リコーダーコンテスト高校生独奏の部で金賞を受賞。



野津真亮 (バロックチェロ) Shinsuke NOTSU

これまでにチェロを喜久里誼、藤森亮一、鈴木秀美、弦楽四重奏を徳永二男、漆原啓子の各氏に師事。国立音楽大学演奏学科卒業。在学中、室内楽定期演奏会等、多数の演奏会に出演。2009～11年度、同大学音楽研究所バッハ演奏研究部門に参加。現在、東京芸術大学大学院音楽学部古楽科修士課程1年次在籍。



宮崎賀乃子 (チェンバロ) Kanoko MIYAZAKI

東京芸術大学古楽科チェンバロ専攻卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会新人賞を受賞。2008年よりケルン音楽大学にて研鑽を深め、2011年同大学大学院チェンバロ科を卒業。平成22年度文化庁新進芸術家海外派遣員。チェンバロを辰巳美納子、鈴木雅明、シェティル・ハウグサンの各氏に師事。また通奏低音を大塚直哉氏、室内楽をコンラート・ユングヘーネル氏に師事。日本チェンバロ協会会員。現在東京芸術大学古楽科教育研究助手。